

自転車感覚でリハビリ

足こぎ車椅子贈る

医療用コンピューターシステムの販売・サポートを行うシグマソリューションズ（本社秋田市、菊地定夫代表取締役社長）は16日、西和賀町沢内字太田の国保沢内病院（北村道彦院長）にリハビリにも活用できる足こぎ車椅子1台（31万円相当）を寄贈した。

菊地社長が同病院を訪れ、北村院長に足こぎ車椅子を贈呈した。菊地社長は「前に進むためには



北村院長に足こぎ車椅子を贈る菊地社長（左）

足でこぐことになるので、訓練に役立つと思う。有効に活用してもらえれば」と期待を込めた。

同社によると、今回贈った足こぎ車椅子は、東北大学が研究開発。歩行が困難でもサイクリング感覚で楽しみながらこぐことで、自然にリハビリ効果が得られるという。北村院長は「お年寄りたちもリハビリへの意欲が増すと思う。本当にありがたい」と感謝した。

同社は青森、秋田両県の病院にも各1台ずつ足こぎ車椅子を寄贈した。

2014. 5. 17

岩手日報